

2024年賀詞交歓会

開催日：2024年1月19日(金)
神情協事務局



2024年賀詞交歓会が、横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ5階の日輪の間で開催されました。新型コロナウイルス感染症が5類に移行後初の賀詞交歓会ということもあり、行政機関団体、関東近県の友好団体や会員企業など総勢400名を超える方々にご出席いただきました。

冒頭、出席者全員で能登半島地震の犠牲者に黙祷を捧げた後、開会となりました。坂井満会長は挨拶で「ITの力で解決できる社会的な課題がたくさんある。そのため、IT企業の社員皆さんのスキルアップは大変重要です。神情協では、先端技術研究会やアプリケーションコンテストなどのスキルアップにつながる活動、新人・技術者・管理者向けの研修・講座を今年も行っていきます。皆さんで力を合わせて、それぞれの会社でできること、個人でできることを精いっぱいやって、業績を伸ばしていきましょう」と述べられました。

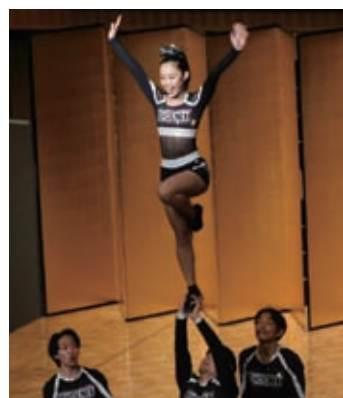
来賓の祝辞では、黒岩祐治神奈川県知事が能登半島地震の被災者へのお見舞いの言葉を述べられた後、「私は年始の挨拶で『みんなDX』という表現を使いました。まさにDX革

命、デジタル革命です。どんどん進んでいく時代の中で、この流れをいち早く取り入れ、新たな時代を切り拓いていきたい。防災DXやヘルスケアDX、さまざまな分野でDXを取り入れていきたい。皆さまとしっかりと連携し、推進していきたいと思っていますので、ご支援をお願いします」とご挨拶いただきました。続いて、経済産業省の小川



宏高企画官は「昨今のイノベーションの代表格である生成AIや新たな技術が出てきている中、ますます情報サービス産業の重要度が高まっています。新しい技術への対応が求められる変革期に、皆さまと手を携えて、我が国のデジタル変革を進めていきたい」と述べられました。

「被災された方々、今年一年がんばっていきましょう」と、板橋哲也副会長の発案から乾杯の発声を「がんばろう」という言葉に変え、2024年を共に乗り越えようという想い一つにしてから交流がスタートしました。中盤のアトラクションではチアリーディングチーム「フェニックス」によるアクロバティックなパフォーマンスが、会場を大いに沸かせました。



前山浩志副会長による閉会の挨拶で、会は和やかなうちに閉会となりました。

第70回神情協ビジネスフォーラム

開催日：2023年10月19日(木)
企業経営委員会

第70回ビジネスフォーラムは、神情協単独開催によりホテル・ザ・ノット・ヨコハマで開催されました。久々の会場のみで参加者100名の大所帯で実施しました。坂井会長の挨拶により第1部が始まり、商談発表は「株式会社リンク」「株式会社バリュー・エージェンツ」「株式会社セカンド・ウェーブ」「医療法人社団MYメディカル」「株式会社CIJ」「第一生命保険株式会社」「株式会社データプロセスサービス」の7社が発表を行い、多種多様な製品やサービスの紹介があり、参加者は興味深く真剣に聞き入って

いました。

第2部は、立食形式の懇親会を行いました。参加者は第1部と同じ100名で会場が賑わいました。途中、新入会員とゲスト参加の皆さまの紹介がありました。

最後に、各委員会からの今後のイベントの告知などもあり、今後の協会活動が非常に楽しみになるようなフォーラムとなりました。

株式会社アクロイト 田村孝章



第7回CTF競技会

開催日：2023年10月17日(火)
技術委員会

CTF (Capture The Flag: コンピュータセキュリティに関する様々な問題を解く事で技量や知識を競うイベント) 競技会2023年度第2回目(通算7回目)が開催されました。今回もZoomによるオンラインでの開催となり、1チーム3名編成でのエントリーをいただき、14チーム42名他見学者30名と盛況な競技会となりました。競技ではチームごとにブレイクアウトルームに分かれ、学びを深めながら勝敗を競うイベントとなりました。競技会の結果は以下の通りです。「」はチームのコメントです。

優勝 ユーソフト ラクーン

「この度は優勝することができてとても嬉しいです。これまでのCTFの参加経験やチームワークが勝利に繋がったと思います。次回の競技でも前向きに



優勝 ユーソフト

取り組み成長を続けます」

2位 エルテックス eltexMIRAIMONSTER

「打倒eltexTopGunをスローガンにやってきましたが、ついに打ち負かすことができました。とはいえ1位を逃してしまったので、次こそは王座を勝ち取りたいです」

3位 ジェイエスピー 村岩八連合

「3位入賞、とても嬉しいです！今回は優勝するぞ！と意気込んでいたこともあり正直少し悔しさもございますが、何しろ今回も楽しかったです！運営の皆さま、ありがとうございます！」 競技終了後、参加者全員に非常に有効で丁寧な解説があり、上位3チームの表彰式を行いました。

株式会社富士ミライ 山口雅数



2位 エルテックス



3位 ジェイエスピー

第18回横浜ITフォーラム2023

開催日：2023年11月16日(木)
横浜市交流委員会

第18回横浜ITフォーラム2023 (共催：横浜市経済局・横浜商工会議所、後援：公益財団法人横浜企業経営支援財団・横浜ITクラスター交流会)は、横浜情報文化センターホールで開催されました。

第一部は、富士通Japan株式会社 岩津聖二さんの「ヘルスケアICTのこれまでとこれから」というお話でした。コロナ禍を経た医療現場の変化、国が推進する「医療DX」とそれに関連するカルテ等の電子化と法令規則の変遷について説明いただき、医療のIT化の現状と課題、今後の取り組みがよく分かる講演でした。

第二部は、学校法人昭和大学医学博士中村明央さんから「Well-Being社会をめざす昭和大学の取り組み」というテーマで、昭和大学が開発している医療情報を本人が管理するためのスマホアプリ「WAKARTE」の事例が紹介されました。

高齢化社会を迎え、医療情報の活用が必要な中、マイナンバー

カードの保険証利用の誤登録問題等でネガティブなイメージも広がっています。WAKARTEは「カルテは本人のもの」という考えのもと本人の意思で共有や活用ができ安心感があります。電子カルテの外部接続禁止等の制約の中で、Fuzzing QRコードのような安心して利用できる工夫にも感心しました。

WAKARTEで利用されているFHIRはWEB(RESTful)で医療情報の交換を行う規格です。この業界に従事する者として、インターネットが医療や健康のためにも活用されるよう貢献できればと感じた講演でした。

株式会社ネットフォレスト 川原 啓



5G Innovation Plant 見学

開催日：2023年12月8日(金)
横浜市交流委員会

2023年度の横浜市内施設見学会で、JFEエンジニアリング株式会社横浜本社にある「5G Innovation Plant」の施設を訪れました。見学会の前半は企業としての取り組みなどについてお話を伺いました。主に「エネルギー、環境、リサイクル発電事業、社会インフラ」の4つの分野の事業を展開されています。その中で、ゴミ焼却や太陽光発電など国内外に88拠点もあるプラントのリアルタイム映像や運用状況のデータ情報を横浜のグローバルリモートセンターに集約して、最新のDXを活用し遠隔監視、保守等を行っており、そのデータ



の蓄積から解析、活用までのプロセスなどについて説明していただきました。

次に「5G Innovation Plant」を見学しました。実物大のプラントと高速無線環境を整備した施設で、各企業とDXソリューションの創出を目的としたオープンな検証拠点で、実際に新たな技術など様々な検証の場として活用されています。高速ネットワークや高度なセンサー機能により、ドローンや歩行ロボットを用いて無人化、省人化の実現に向けた検証が進められていました。

このようなDX技術の進歩により、生活に欠かすことのできない環境エネルギーや再生可能エネルギーに関する取り組みが効率的で安全に運用される未来が想像できました。

株式会社ネットフォレスト 松田佳奈

IBM量子コンピュータ見学レポート

開催日：2023年12月18日(月)
技術委員会

新川崎駅にあるNANOBIQに技術委員会26名が集まりました。NANOBIQはナノ・マイクロ産学官共同研究施設として日々研究開発が行われている施設で、この日は日本IBM社が開発している量子コンピュータの実機の見学と、その技術のオリエンテーションを行っていただきました。

量子コンピュータの外見は美しい巨大な円柱状のデザインで、数メートル四方の筐体に収まっています。しかし、その実態は巨大な冷凍庫とでもいふべき技術の粋の塊。超伝導を実現するために内部の温度は数百ミリケルビンに冷やされているとのことで、まさに想像を絶する世界。また内部で利用されている金属加工は川崎の町工場とも連携して作られているそうで、実際にレプリカも拝見させていただくと、内も外も芸術的ともいえる美しさでした。

量子コンピュータと言えば、量子ビットを用いた超高速な組み合わせ計算によって現在の暗号化技術が突破される、と揶揄されることが多い印象がありますが、本来は生命科学や医療、データ解析、AIなどの分野で幅広く活用されうる技術です。この先のロードマップでもエラー補正などのさまざまな機能拡張予定が提示されており、実物を拝見した後では一層期待が高まります。現在は基本無料で一部の機能を利用することもできるので、早速私も使ってみたいと感じる、大変有意義な見学会となりました。



株式会社ノックスデータ 木村英侑

第2回神情協営業担当者交流会

開催日：2023年11月6日(月)
企業経営委員会

第2回神情協営業担当者交流会が開催されました。前回はKIA事務局の会議室で開催しましたが、今回はスペースを広くして『ビジョンセンター横浜（西口）4階405号室』での開催となりました。参加者が83名でもスペースにゆとりを保つことができました。坂井会長の開催挨拶から始まり、別途用意された飲み物や食べ物を口にしながらアットホームな感じで各社が名刺交換、情報交換を行いました。

1分間スピーチの時間を設け9社の方々が自社の宣伝を行いました。アンケートを実施して次回への課題もいくつかいた

だけました。「時間がたりなかった。」
「グループ化やシャッフルで効率よく名刺交換ができるようにしてほしい」など・・・次回も様々なご意見を吟味して開催ができればと思います。



協栄企画システム株式会社 佐藤大資

女性次世代リーダー研修会

開催日：2023年11月15日(水)
女性活躍ダイバーシティ委員会

7社17名の方が参加され、株式会社WOMAN COLLEGEの黒田佳菜子さんに3日間、最終日には株式会社リバース・フロウの清原豪士さんにも講義いただきました。国内外の研究や書籍、データ、事例をもとに、「女性活躍が求められる理由」「リーダーとしてのコミュニケーションスキル」等を論理的に学ぶことができました。

1日目はダイバーシティ&インクルージョン(個々人の多様な長所・能力を尊重し活かすための取り組み)について理解を深めました。組織に多様性をもたせることで、企業の成長やリスクマネジメントにつながる事が分かりました。

2日目はゲームを通して企業活動を体感し、「上司や部下それぞれの視点からどのように組織が見えるか」「利益を生み出す



チームワークとは」等について考えることができました。

3日目は、コミュニケーションの質的向上が求められる背景を捉えた上で、「傾聴力」の重要性とその活用方法を学びました。要点をおさえて実践する「傾聴」は、チームのパフォーマンスに影響するメンバーの自主性や心理的安定性を育むと感じました。

講義を通して、参加された皆さんとの交流があることも当研修の魅力の一つだと感じます。異なる働き方や考え方をすることもあれば、同じような悩みを共有することもあり、さまざまな刺激を受けました。

株式会社協同システムエンジニアリング 川端愛海

第2回オンラインゲームによる交流会

開催日：2023年11月29日(水)
女性活躍ダイバーシティ委員会

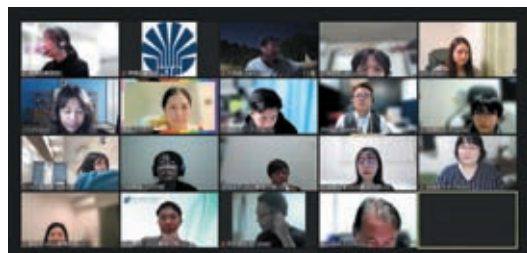
昨年に続き、オンラインゲーム「コードネーム」を使って2回目の交流イベントを実施しました。参加者は16名、半数が初参加でした。

当日は3ゲーム実施。1ゲーム目はチーム対抗戦、2ゲーム目はメンバーを4チームにシャッフルして対戦し、最終ゲームでは、2チームにシャッフルして多数で対戦し、他社の参加者との交流を深め、大いに盛り上がりました!ゲーム終了後には、活躍された3名の方に下記の賞が授与されました。以下、受賞された方の感想。

◎グッドスパスマスター賞 紀國谷佑一さん(デジタルコム株式会社)
ゲームを通して普段交流できない方々と交流させてもらいまして、とても新鮮で楽しい時間を過ごさせていただきました。自分のつたないヒントから、答えを導き出して下さったチームメンバーにとっても助けられました。楽しいイベントの開催ありがとうございました。

◎ナイス!誘導賞 小川香緒里さん(スイッチ君 チーム)
初参加で初対面の方々がばかりでしたが、飲食OKのWeb開催ということもあってゲーム中は気軽に皆さんとお話すること

ができました。まさか賞をいただけるとは思っていませんでした。とても嬉しいです。ありがとうございました。



◎ナイス!ヒント賞 伴美知瑠さん(DPS小動物好きズ チーム)
2度目の参加でしたが、今回も楽しかったです。運営スタッフの方々の進行、サポートが素晴らしかったと思います。率先して盛り上げてくださったので、初対面の方がほとんどでしたが、とても雰囲気良く交流できました。またぜひ参加させていただきたいと思います。ありがとうございました。

コロナ禍があげてリアルで会うことも可能となりましたが、オンラインならではの楽しさや気軽さもあり、また遠距離の方も参加できるこのイベントを今後も開催していきたいと思っています。

外国人雇用に関する座談会

開催日：2023年12月4日(月)
女性活躍ダイバーシティ委員会

ダイバーシティ活動の一環として、外国人雇用に関する座談会を開催しました。座談会の前に、外国人雇用の法律や採用のトレンド、長く働いていただくための基礎知識などをレクチャーして、ベーシックな知識を学んでいただきました。その知識をもとに、将来に向けて企業としてどのように取り組んでいくかをテーマ別に総勢23名が4つのグループに分かれてディスカッションしてもらいました。



参加者の関心度が非常に高く、それぞれの経験談や経験者からの情報など、皆さんがとても積極的に意見を述べ、

質問し、理解を深めていることがとても印象的でした。

今回の参加者は経営者だけでなく、人事・総務の担当者や、実務での外国人との開発経験、さらに実際の日本で働く外国人の経験談もあり、さまざまな角度から色々な意見や質問が交換されて、とても中身が濃く、時間を短く感じました。

そんな中で印象に残ったのは「何よりも大切なのは一人一人と向き合ったコミュニケーションで、日本人と同じ評価や目標設定をすること、敬意を持って接することが重要である」ということでした。

今後も要望に応じて皆さまのニーズに応えられるようにサポートさせていただきます。

アリサフテック・ジャパン株式会社 白井博義

第12回フットサル大会

開催日：2023年11月11日(土)
労働福利委員会

昨年に引き続きフットサル大会が開催されました。天候は曇りで風は強く前日の気温とうって変わり肌寒い1日でした。今回の会場ははじめてで、横浜市営地下鉄の北新横浜駅から徒歩3分、屋上には駐車場220台とフットサル6面を持つ横浜最大級スポーツ施設「あおばスカイフィールド」。選手や応援の皆さまにも嬉しい好立地な会場でした。参加チームは昨年の22チームを大幅に上回る32チームがトーナメント方式で予選リーグを戦いました。決勝トーナメントに残ったのは16チーム。各ブロックで手に汗握る緊迫した熱戦が繰り広げられました。勝ち抜けは抜くほど休憩する時間が短くなり、チーム力はもちろん、個人の体力も試される結果となりました。中には交代要員なしで各選手がオール出場しているチームもあり、体力の限界と戦いながら一生懸命頑張っている姿を見て感動しました。また、上位にいくと力の差もほとんどなく、PKにより勝ち進めず涙を飲んだチームもありまし



た。決勝はアイネットと日本ソフトウェアマネジメントが対戦、5-1でアイネットが優勝しました。MVPはアイネットの加藤聖弥さんです。

結果は下記の通りです。

優勝：株式会社アイネット

準優勝：日本ソフトウェアマネジメント株式会社

3位：NTTテクノクロス株式会社

4位：株式会社情創

株式会社日本エイジェンシー 鈴木貴司



優勝 株式会社アイネット



MVP アイネット 加藤選手



準優勝 日本ソフトウェアマネジメント株式会社



3位
NTTテクノクロス株式会社



4位 株式会社情創

国内視察研修旅行【奄美大島2泊3日】

開催日：2023年11月21日(火)
教育研修委員会

教育研修委員会として毎年開催していた海外視察研修でしたが、ここ数年海外渡航が難しい状況で、国内視察研修の形で5年ぶりに再開いたしました。今回は16名が参加し、2泊3日の日程で奄美大島を視察しました。

まず、奄美市長を表敬訪問。奄美市ではクラウドサービスを活用しノーコードにてさまざまな行政サービスに対応、スマートフォンなどで事前に手続き申請し、窓口での市民の負担を減らしているとのことでした。奄美市は第1回日本ノーコード大賞を受賞しており、行政としてICT化がかなり進んでいることを感じました。

翌日は、奄美大島で唯一のIT教育機関の奄美情報処理専門学校に訪問して情報交換や授業の見学を行いました。先生はもとIT技術者で実務重視の教育スタイルで、企業で即戦力につながる育成を行っていることから、20名近い学生の就職先はすぐに決まるとのことでした。他に、奄美市として力をいれているフリーランスの拠点となる奄美市WorkStyleLabやインキュベート施設などを訪問し、奄美大島のITに対する取り組みを実感する研修旅行となりました。

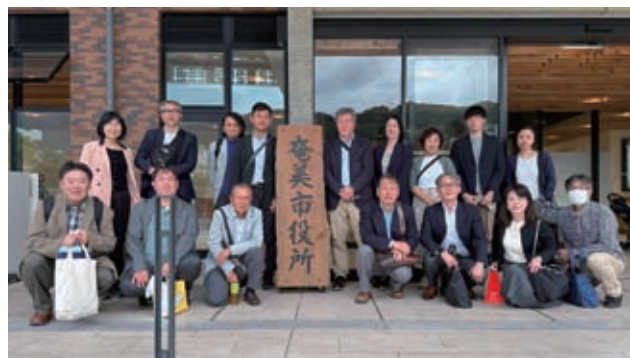
株式会社データプロセスサービス 大西雄一



フリーランスとの意見交換



IT企業団体との意見交換



第33回軟式野球大会

開催日：2023年11月25日(土)
労働福利委員会

神奈川工科大学 KAITスタジアムで決勝戦と三位決定戦が行われました

■三位決定戦 株式会社アイネット 対 シンボー情報システム株式会社

後攻のアイネットが初回ノーアウト満塁のチャンスを生かし1点を先制。その後も2回、5回に追加点をあげ、アイネットの山市投手が完封し4対0で勝利しました。敗れたシンボー情報はチャンスであと1本が出ていればの状況でつながりを欠き、残念な結果となりました。

■決勝戦 東横システム株式会社 対 株式会社ネオジャパン
後攻の東横システムが初回に相手の守備の乱れの間に1点と、続く打者の2点タイムリーにより3点を先制しました。その後、両投手による投げ合いが続きましたが東横システムがリードを広げ、投げては先発の仲松投手が7回完封し8対0で勝利。敗れたネオジャパンは初回および中盤での守備の乱れがなければ、両投手の投げ合いにより試合展開は変わっていたかもしれませんでした。

MVPには完封で勝利に大きく貢献した東横システムの仲松投手が選ばれました。

最後に坂井会長より両チームの健闘を称え、大会は閉幕。

今年度の野球大会に参加の15チームの皆さま、ありがとうございました。来年度も開催予定ですので今年度以上の参加チームをよろしくお願いいたします。

株式会社富士テクノソリューションズ 岩澤隆則



優勝 東横システム株式会社



MVP 東横システム
仲松投手



準優勝 株式会社ネオジャパン



3位 株式会社アイネット



4位 シンボー情報システム株式会社

神情協 大クリスマスパーティー2023

開催日：2023年12月13日(水)
企業経営委員会・女性活躍ダイバーシティ委員会

コロナ5類移行でWithコロナとなった2023年12月の気まぐれな季節の中、大クリスマスパーティーが行われました。今までのホテル開催とは異なり、ペノア横浜ハマボールイアス店でキャンパスのようなカジュアルな雰囲気、会員企業の若手社員を中心に108名の方が参加する盛会となりました。

坂井会長の開会、乾杯そしてメリークリスマスの掛け声と共に各テーブルに用意されたクラッカーが打ち鳴らされる演出でスタート！恒例のプログラムに記された同じ番号を会場内で探すペアリング。「このナンバー探して！」と司会者にマイクを借りて積極的にアピールをする者などがいて大いに盛り上がりました。歓談中にはクリスマスソングの生演奏。チームテーブ

ル毎に協力し合って参加する謎解きとイベントをこなし最高潮に高まったところで、プレゼントの大抽選会！会員企業43社より100点以上の協賛品をいただき、参加者全員がプレゼントを受け取れる大変豪華な抽選会となりました。参加者は皆さん笑顔。大盛況のうちに閉幕となりました。Withコロナで各人がそれぞれの意識の中、大いに楽しめたひとときとなりました。

閉会後は、高まった気持ちと、人によっては大きなプレゼントを抱えそれぞれが横浜の夜へ、そして家路へと着きました。

株式会社日本インテリジェントビジネス 萩原一成



区切りとなる10回目を迎えた学生ITコンテスト2023最終選考・発表会は、過去最多のエントリー作品を集めた昨年を倍近く上回る全134作品。協会内審査員による、第1次、第2次審査の結果14作品が選出され発表をホテルプラムヨコハマで実施しました。

昨年に引き続きウェビナーでの配信も行い、会場出席者は学生・学校関係者・協会会員および審査員併せて約100名が見守る中、最終プレゼンが行われました。

各発表者が緊張する中、ビジネス部門は「ロードマップ」「開発・運用コスト」「マネタイズ」等をシミュレーションした発表で受賞。一方、ITプロダクト部門は、動画でシステムの動きや概要をアピールして見ごたえのある発表でした。16名の審査員が厳正なる審査を行った結果、優秀賞はビジネス企画部門から「EVOLift」／早稲田文理専門学校、ITプロ

ダクト部門から「Mutual Help(MH)」／情報文化学園アーツカレッジヨコハマが選ばれました。最優秀賞は、抜群のプレゼン力で審査員の意見もほぼ一致して、ビジネス企画部門から「AI Vtuber Guide」／横浜システム工学院専門学校が選ばれました。多くの中から最終選考に残った作品は審査員を刺激するアイディアが満載で、様々な質疑応答で盛り上がり、今後の学生の成長に期待が持てる内容でした。



株式会社アクロイト 田村孝章

LGBTQについての勉強会

開催日：2023年12月12日(火)
女性活躍ダイバーシティ委員会

株式会社アイネットの猪俣聖子さん、一般社団法人LGBT法連合会の西山朗さんをお招きし、ご講演いただきました。参加者はオンラインを含めて28名。講演は2部構成で行われ、第1部はLGBTQに関してのセクシュアリティ(性の在り方)についての考え方や株式会社アイネットでの社内施策を例に、施策を取り入れる際に考えなければならないことを猪俣さんからご紹介いただきました。人事(配転・キャリア)、服装・福利厚生、当事者の職場での困難なども述べていただき、働きやすい環境を作るための取り組みについて学びました。



第2部では一般社団法人LGBT法連合会からLGBTQの実態や普段生活する中で注意すべきポイントを西山さんにお話しいた

きました。教育や就労だけでなく、医療福祉・公共民間サービスといった一般的なサービスを利用することに関しても、困っていることが非常に多いという実態があり、また、その困難が目に見えないことが多く、当人が周囲の人を頼れない、近い存在(家族)にも言えない、といった多くの悩みを抱えているということなど、細かく解説いただきました。

講演を拝聴し、LGBTQの理解をより深めることができました。また働きやすい環境・生活しやすい環境を作ることの重要性を認識することができました。

株式会社ティー・エム・シー 矢吹秀文

第41回社内教育に関する情報交換会

開催日：2023年12月13日(水)
教育研修委員会

第41回社内教育に関する情報交換会が事務局で開催され、教育委員会メンバを含め30名ほどの出席がありました。

人材教育は、参加各社ともその重要性についての認識は一致しているものの、実際推進するとなるとさまざまな悩みがあるようです。コロナ禍を経て、私自身も久しぶりに参加者と対面で話



ができる機会だったので、新しい刺激を受けた時間となりました。

情報交換会では、出席者を6つのグループに分け、あらかじめ決められたテーマに沿っ

て討議をしました。技術的教育であれば、主体とする業務分野への教育は言わずもがなですが、トレンドとなっている技術の情報収集を目的とするなどの事例が紹介されました。また、公的資格取得を目的とした教育であれば、自社内で先輩が教育し、合格したら先輩にも褒賞が与えられるなど、ユニークな制度も紹介されました。

グループ別の討議の後は、それぞれのグループで話し合われた内容を、全体に向けて発表する時間が設けられました。教育制度の枠組み、対象者のレベル分けや進め方、予算、結果の評価、給与への反映方法などに対して活発な質問がありました。

他社の取り組みを具体的にお聞きすることができて、大変有意義な時間となりました。

株式会社パシオン 大川秀明

情報サービス業界の人事労務課題2023

開催日：2023年12月15日(金)
労働福利委員会

今回の労働福利委員会主催セミナーは2部構成で行いました。1部はコントレアワークス代表の清水さんによる会員企業143社にご協力いただいた『人事労務アンケートの結果の考察と人事労務課題』について。2部は小島勇祐法律事務所の弁護士・小島さんに『多様化する人材トラブルとその防止策』について講演をいただきました。



清水さん

1部で紹介されたアンケートの結果、人事労務分野に関して「関心の高い項目」は評価制度、人材育成などで、新しい働き方のテレワークの影響で適切な評価やOJTのしにくさ、コミュニケーション不足などが課題としてあがりました。「関心の低い項目」はハラスメントについてとなり、特にハラスメントについて課題はないと考えている企業が多く、教育も実施していない企業が半数以上でした。

2部の小島先生からは1部のアンケート結果で近年ハラスメントを理由とする損害賠償請求が増加しているのにも関わらず、関心が低すぎるのは大問題ですとのこと。そしてパワーハラスメントの3つの要件や該当する行為、実際の判例をお話いただきました。「退職トラブル」では解雇する事の恐ろしさについてお話しいただき、防止策としては採用段階で妥協せずに採用することが一番重要とのこと。「労災トラブル」では長時間労働やハラスメントにより、メンタルヘルス、脳や心臓の疾患が増加しているとのことでした。



小島さん

どちらも今後の人事労務課題について考えるために大変参考になるセミナーでした。

株式会社クロステック 小玉美穂

シリーズ会員企業紹介

■株式会社 イオ

1995年の創業以来、「お客様を大切に・社員を大事に」という土台の上に事業を行ってまいりました。お客様のビジネスに貢献させていただき、おかげさまで今年、創業28年を迎えることができました。

常に先端の技術を見据え、付加価値が何であるかを考え、機動力を活かし、社員が一丸となり、大きな夢を持ち、果敢に挑戦することで成長してまいります。

幅広い業種の多様なニーズにこたえるべく、これからもシステム設計・開発およびコンピュータ運用保守までのシステムライフサイクル全般でサービスを提供する会社であり続けます。

す。

技術力と判断力を備えた一流のエンジニアに成長してもらうことを目標とし、キャリアプランを設けて成長を続けております。

今後も創意工夫をし、社会に貢献し、お客様に満足いただけるサービスの提供に努めてまいります。

神情協の会員企業さま、機会がございましたら情報交換をさせていただけると嬉しく思います。今後とも皆さまのより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



設立：1995年7月21日
資本金：3,000万円
売上高：11億円
社員数：48名
住 所：神奈川県横浜市神奈川区栄町2-9
東部ヨコハマビル4階
Tel：045-450-4220
URL：https://www.system-io.co.jp/

■株式会社アローシステムズ

当社は2001年に設立し本社を馬車道に構え、今年24年目を迎える企業です。

設立以来、今までの技術・固定観念にとらわれず、IT産業の一員として常にサービス（技術力の向上や維持・高品質の商品・顧客業務の理解）を追求し、ユーザの信頼を勝ち得るよう努力を惜みず日夜躍進しつづけております。

また、この目標を達成するためには、これも言い尽くされた言葉ではありますが、『企業は人なり』を目標にし、社員個人を尊重し、人格形成、技術教育を含め生涯教育であると考え、魅力ある人材を育成し企業としての発展を目指しております。

事業に目を向けますと、製造業、金融業を中心に基幹システムなど数多くの業務アプリケーションの開発を手掛けてまいりました。また大規模プロジェクト以外にも受託業務として、エンドユーザ直のアプリケーション開発も一括で請け負っており、お客様にご満足いただいております。

これからも『企業は人なり』を目標に多くのお客様に喜ばれる技術、アプリケーションを提供して参ります。神情協加盟の各社様、今後ともよろしくお願い申し上げます。



設立：2001年2月1日
資本金：2,000万円
売上高：4億8,500万円
社員数：35名
住 所：神奈川県横浜市中区元浜町3-21-2
ヘリオス関内ビル3階
Tel：045-222-8057
URL：https://arrow-systems.co.jp/

■株式会社ライトウェア

1990年に創業し今年(2024年)で34年目になります。Webアプリケーションの受託開発を主に行っております。Web, Java, DataBaseをキーワードにビジネスを展開し、開発実績として人材情報サイト、ECサイト、EDIシステム、資産管理システム、官公庁システムなど多くの実績があります。

社是の一つとして「継続は力なり」を掲げていることもあり、お客様との長期案件を多く抱えております。顧客システムの開発&保守を継続することによって、お客様固有の業務知識やノウハウを蓄積し、顧客担当者よりもシステムに精通する技術者になることを目指しております。

す。

近々では、SES業務にも力を入れ【ライトスタッフ フリーランス】という案件マッチングサイトを立ち上げました。IT業界の要員不足に少しでも貢献できれば幸いです。

<https://startlightstaff.com/>

また、社員教育として全社員に年1回以上の研修を受講させておりますが、その研修先として神情協主催の研修を利用させていただいております。今後も社員の技術力向上に役立つ有益な研修を開催いただければ幸いです。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



設立：1990年9月28日
資本金：4,800万円
売上高：4億7,000万円
社員数：40名
住 所：東京都豊島区西池袋2丁目39番4号
池袋ツルミビル5階
Tel：03-5396-1433
URL：http://www.lightware.co.jp/

賛助会員紹介

■自己紹介

コントレアワークスは、社員個人の生産性に着目して組織の持つポテンシャルを最大限に発揮して目標達成を実現するためのサポートを担う人事コンサルティング事業を行っています。私はその代表の清水雄介と申します。

2015年に同じく神情協の賛助会員の株式会社インカレージの至田さんからお声掛けをいただき、賛助会員として神情協へ入会し、主に労働福利委員会の活動に参加をさせていただいています。ゴルフが趣味で神情協でも積極的にコンペへ参加していたのですが、近頃はスケジュールが合わずなかなか参加できなくて残念な思いをすることが増えています。

また、労働福利セミナーで何度か講師を務めさせていただいたので、話を聞いてくださった方もいらっしゃるかと思います。

■得意とする事業分野

対応することが多いのは『メンタル不調に対する組織の対処』に関するコンサルティングです。実際に社員の健康にかかわる人事労務分野でのコンサルティング案件は2022年度で200件を超え大小さまざまな組織のサポートをさせていただいています。具体的な内容は

- ・メンタルヘルス不調者発生に際し実務的な対応に関するコンサルティング（産業医や社労士などの専門家との連携のハンドリングや各段階での注意すべき事柄の整理）
- ・健康経営エキスパートアドバイザーとして健康経営を導入のためのコンサルティング
- ・ストレスチェック結果の分析、結果に基づく生産性向上施策のコンサルティング
- ・社員の健康度や組織の生産性向上を図る研修講師（ハラスメント分野を含む）

などです。

これらは、人事部門の通常業務から外れたイレギュラー対応であることが多く、一般的に各社でノウハウの蓄積が少なく、会社リスクを避けながら会社が望む方向へ結果を導くことが難しい分野です。そのため、個人事業ではありますが専門的に手掛ける私共へ仕事の依頼をいただける状況が続いています。

■メッセージ

社員の健康度向上への配慮は人材確保のためにも重要度が増しています。その中で特に「ストレスチェック」は社員の素直な思いを反映することが多く、これを上手く活用することが組織の健康リスクの早期発見・対応、働きやすい職場環境の実現に大変重要です。

チェック自体はどこのシステムを利用した結果でも分析はできますので、せっかく実施したストレスチェックを有益なものとするためにも、活用をご検討の方は是非一度ご相談ください。



【連絡先】

〒141-0032

東京都品川区大崎2-5-6-402

TEL:03-6417-9558

E-Mail : y-shimizu@contreaworks.com

新会員 INFORMATION

■正会員

株式会社オールインワン
静岡県沼津市中沢田
代表 鈴木 誠
<https://www.allin-one.co.jp/>
TEL 055-923-2202
業務 人材派遣、SES、kintoneアプリ・プラグイン開発、ソフトウェア開発

■正会員

サビテックジャパン株式会社
東京都千代田区九段南
代表 LA TIEN THANH
<https://sabitech.co.jp/>
TEL (+81)3-5776-2595
業務 サビテックはベトナムオフショア会社でDX推進支援、システム開発、アプリケーション開発、カスタムソフトウェア開発、セールス

フォース、ブロックチェーンなどのソフトウェア開発をご提供いたします。

■正会員

大和理研株式会社
神奈川県大和市林間
代表 坪内 宏司
<https://www.yamator.com/>
TEL 046-276-0490
業務 情報通信機器の初期設定、保守・修理

・情報通信網の設計、構築、運用に関わる役務
・中古端末の格付け評価

■賛助会員

横浜新都市センター株式会社
横浜市西区高島
代表 原田 一之
<https://www.yokohama-shintoshil.co.jp/>
TEL 045-453-2611
業務 不動産賃貸業

広報委員会コラム

タオル、ギラギラ、で「おっ」と思った方はかなりの「クケバ」ファンでしょう。これらは、横浜が生んだ東洋一のサウンド・マシーンこと、横山剣さん率いるクレイジーケンバンド＝クケバの楽曲ですが、マイナーな存在ですのでご存じの方は、はまり度大です。

剣さんと同学年の私は、とある仕事で接点があったのち、ライブにも足を運び、特に神奈川がテーマの曲に共感するようになりました。

なんといっても剣さんの横浜愛、神奈川愛は果てしなく深く、テーマや歌詞の多くに、県内の地名がちりばめられ、楽曲「タオル」では本牧市民プールでの淡い恋心の思い出。「ギラギラ」では初期型フェアレディZを駆って、港の見える丘公園周辺を登ってくだって、疾走する様子が歌い込まれています。「～♪ワシン坂を上って 港の見える丘から フランス山をヒュッとくだって ハマ風ビュンと切って♪～」。Zのハンドルを握っているのはもちろん、ちょい悪オヤジです。

わたしは西横浜で生まれ6歳で東京に転居。大卒後は赤坂の広告会社に四半世紀勤め、その後、縁あってほぼ西横浜のエルテックスにUターン入社。早10年が経ちました。出戻って思ったのは、神奈川は東京から最も近い地方都市のひとつで、あたたかく、親切な方々が多いなあ～ということ。そして、東京にはない愛すべき「なにか」を常に感じる。こうした想いを剣さんの曲から感じ、共感するのは、幼いころに埋め込まれた私の横浜DNAがなせる業かもしれません。KANAGAWAイイネ！

株式会社エルテックス 六角健二